
声聴生

神無月帝都

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

声聴生

【Nコード】

N1246BA

【作者名】

神無月帝都

【あらすじ】

世界には普通の人には聴こえない『声』を聴く^{こえきき}声聴生^{こえきき}と言う人達がいる。
誰にも聴こえない『声』を聴き、自分達の目的を達成するため、旅を続ける彼ら。

彼らの目的とは何か？それが叶う事はあるのか？

く序章く(前書き)

まあ、ざっと、登場人物たちの紹介から。

Here we go!

〈序章〉

この世には普通の人には聴こえない『声』を聴いて生きる人間がいる。

首からそれぞれ色の違う勾玉を掛けた彼らが聴く声は、この世にあつて、他の誰も聴けない声。声無きモノの声。

水色の勾玉の青年。

物の声を聴く物静かな青年。

黄色の勾玉の青年。

風のを聴く頭のいい青年。

黄緑の勾玉の青年。

動物のを聴く物腰の丁寧な青年。

深紅の勾玉の青年。

人の心の声を聴く世界水準の腕を持つ暗殺者。

これはそんな彼らが奏でる音。

四人の終わり無き物語。

〈序章〉（後書き）

はじめまして。

神無月帝都と申します。

小説を読むのは大好きですが、書く事は苦手です。
そもそも文章書くのが苦手です。

ところどころ難しい言い回しに成ってしまいましたが、文才はまったくありませんが、どうぞよろしく願います。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1246ba/>

声聴生

2012年1月3日00時46分発行